



副院長 村上 平八郎 ～私と鈴木病院～

私は昭和53年春に鈴木病院外科に就職しました。当時の理事長であられた鈴木哲夫先生(我々は皆、大先生とお呼びしていた。)は、日本最高学府である東京帝大医学部を卒業された秀才にもかかわらず、大変温厚な先生で誰とでも分け隔てなく優しくお話しされ、怒ったり怒鳴ったのは一度も見たことがなく、私は大いに感服していました。その為に、病院全体の雰囲気も穏やかで職員も皆優しく、親切に患者さんに接していたので、私はこの病院が好きになりずっと勤務を続けて参りました。



副院長 村上平八郎(外科)

平成の時代になり、大先生は96歳の御高齢で他界され、その後、社会情勢や医療事情の変化で、病院の医療内容にも変遷がありましたが、現在の理事長と院長は大先生の直系であり、鈴木病院のやさしく親切な気風は受け継がれていると感じております。

私はもうこの病院の職員の中では一番の年寄りになり、昨年からは後期高齢者の仲間に入れられてしまいましたが、許される間は、この病院で、患者さん本位の診療に尽くしていきたいと思っております。



故 鈴木哲夫先生(大先生)

【 整形外科より骨密度検査のお知らせ 】

「歳をとって背中が丸くなった」「背が低くなった」「腰が痛い」などの症状があらわれる骨粗鬆症。閉経後の女性に多く見られ、骨がスカスカになって弱くなり骨折しやすくなる病気で、加齢とともにその患者数は増えています。この検査は、骨粗鬆症の予防を目的として近年注目されるようになりました。骨の密度を測定する検査で、DEXA(デキサ)法を用います。微量の엑스線を使用し、腕部の骨の密度を測定します。二重のエネルギーの透過の違いによって、骨塩定量及び骨密度を正確に評価します。検査に要する時間は5～6分で、엑스線による副作用も殆どなく、安心して受けていただけます。骨密度が低いほど骨折危険度が高くなります。高齢者にとって骨折は思わぬ深刻な事態を迎えることも少なくありません。骨折を未然に防ぐためにも、骨密度をチェックされることをお勧めします。そして半年に一度くらい経過観察をうけられることをお勧めします。診療は火曜日、金曜日の整形外科で行っておりますのでご相談ください。

検査自体の費用は自己負担額が1割の方は140円、3割の方は420円です。(診療費は別途かかります。)この検査は、前腕部の袖をめくるだけで済む簡易なものです。

職場紹介 介護病棟

介護病棟は、介護保険を使って入所出来る施設です。
身体状態が安定していて介護が必要とされている方たちが
ご入所されています。胃ろうなどの経管栄養の方や、インシュ
リンの投与が必要な方もご入所することが出来ます。

ケアマネージャーの資格を持つスタッフが中心となり、おひ
とりに合った介護プランを計画し、終身にわたり安心
して日常生活を過ごせるようにお手伝いしております。



介護病棟スタッフ



お正月手作り七福神(貼り絵)

また、医療行為が必要となった時は、院内の一般病棟への連携が
出来ており迅速に対応できます。

四季折々の飾りつけなどで季節を感じて頂きながら、ゆったりと過
して頂いております。

「相手の立場を考え安心して医療・介護を提供できる環境作り」を
目標にスタッフ一同努力しております。

＝ 院内のイベント報告 ＝

平成21年1月17日（土）に冬の暖かな陽射し降り
そそぐ当院3階リハビリテーションセンターにて
「癒しの自然音楽会」が開かれました。

今回で3回目となりますが、前回同様「リラ研究
グループ自然音楽研究所」の皆様にご協力頂き伴奏
・合唱を聞かせて頂きました。

約20名の患者さんが車椅子などで参加し、ピアノ
に合わせてリズムをとったり、お声を出して楽しま
れ、普段は音楽等の刺激が少なくなりがちな入院生
活において貴重な時間となったようです。

懐かしい曲やきれいな音に癒され、感激で涙を流される患者さんも見られました。患者
さんの笑顔に私たち職員も感動し、またの機会が設けられればと考えております。 職員一同

●編集後記●

ついにやって来ました「花粉の季節」毎年つらい思いをしているのは 私だけでは無いと思います。
外出時にはマスクは手放せません。アレルギーの薬も服用し今シーズンも乗り越えましょう。
アレルギー科は水曜日・土曜日です。

お知らせです： 広報すずなりにメールアドレスが出来ました。

suzunari@suzuki-hp.ne.jp ご意見をお寄せ下さい。



Y.N



医療法人 社団南浜会 鈴木病院
〒248-0033 鎌倉市腰越1-1-1

TEL0467-31-7651(代)
<http://www.suzuki-hp.ne.jp>